



# 寄未知タイムス

理念・校訓「学・思・貫」

発行 令和5年4月24日  
那覇市立寄宮中学校  
学校だより1号



「スタート！」



校長 望月雄紀

令和5年度の寄宮中学校が始まりました。南大東小中学校から校長として赴任しました望月雄紀（もちづきゆうき）と申します。どうぞ、よろしくお祈いします。学校だよりの題名を本校の総合的な学習の時間「寄未知タイム」から「寄未知タイムス」とさせていただきます。生徒の活躍を中心に掲載していきますので、ご一読をよろしくお祈いします。

さて、本校では4月7日（金）に新任式、始業式を行い、10日（月）に令和5年度第69回入学式を挙行いたしました。新入生180名を迎え、新2年生162名、新3年生184名、合計526名の生徒数になりました。改めて、進級、入学おめでとうございします。気持ちを新たに職員と一緒に、生徒が輝ける学校にしていきますので、ご支援ご協力をお願い致します。入学式には、たくさんの保護者の皆様に参列していただきました。校長の式辞の中で新入生に伝えたことを抜粋して紹介します。



寄宮中学校の学校教育目標に「自ら学ぶ力・思いやりの心・ねばりぬく力」校訓に「学・思・貫」があります。自立的・主体的に学び、思いやりの心を持って仲間と共に助け合い、何事にもねばり強く最後までやり通すことができる、人として大切な「優しさ」や「強さ」を持った寄宮中生徒であってほしいと思います。

そして、次の三者になることを期待しています。

- 一つ目は、「自律した学習者」です。自分で自分を管理して主体的に学習する人になってください。
- 二つ目は、「他者とコラボできる創造者」です。友だちや先輩、後輩、先生方と意見を交流して、よりよいものを作っていく人になってください。
- 三つ目は、「学校や地域のことをしっかりと説明できる発信者」です。学校や地域の魅力を世界に発信できる人になってください。

歓迎のあいさつでは、生徒代表の現生徒会長の玉村優弥さんが、新入生とともに素晴らしい寄宮中学校を創り上げたいことを、また、新入生代表あいさつの備瀬真美さんからは、中学生になって頑張りたいことを述べてくれました。以下、2人のあいさつを抜粋して紹介します。

## 歓迎のあいさつ



今日、中学校生活の第一歩を踏み出す新入生の皆さん、ご入学おめでとうございします。Welcome to Yoritomiya Junior High School. (中略) 今日

僕から新入生の皆さんにお話ししたいことが3つあります。1つ目は、中学校での3年間はあっという間に過ぎていくということです。(中略) 勉強やスポーツに全力で取り組み、後悔のない3年間を過ごしてください。学習面では、小学校と違い、教科毎に先生が替わり、実技教科は教室の移動があります。(中略) 中学校では提出物も大事になりますので、期限内に提出できるよう頑張ってください。部活動では、先輩方や顧問の先生、外部コーチに技術や礼儀など多くのことを学びます。(中略) また、寄宮中学校には、新入生歓迎球技大会や異学年が一つの団となって競う合う YORIMPIC、合唱コンクールなど様々な行事がありま

す。学級や学年で団結して取り組む素晴らしい行事ですので、1位目指して積極的に参加してください。2つ目は、いじめのない学校づくりに協力してほしいということです。(中略) すべての生徒にとって安心して通える、居心地の良い学校にしたいです。(中略) いじめを許さない学級、学年づくりにご協力をよろしくお祈いします。3つ目は、普通にならないでください。自分の個性を発揮し、好きなこと、やりたいことにどんどん挑戦することで、今まで気づけなかった新たな自分の良さを発見できると思います。(中略) 僕たち上級生も全力でサポートしますので、安心して何でも聞いてください。共に素晴らしい寄宮中学校を創り上げていきましょう。

【生徒代表 3年 玉村優弥】

## 新入生代表のあいさつ

私は、中学生になって、特に頑張りたいことが二つあります。1つめは、部活動です。私は吹奏楽部に入りたいと思っています。曲を練習する中で時にはつまづくこともあると思います。もし、つまづいたときは進んで先輩方にたずね、難しい課題にも粘り強くチャレンジしていきたいです。2つめは、学習です。中学では、教科毎に先生が替わったり、テストの範囲が広がるなど、小学校とは異なる部分もでてきます。ですから、今まで以上に授業に集中し、家での学習法を工夫して、苦手な教科を克服したいです。先生方、先輩方、私たちはまだ、慣れないこともたくさんあります。けれども、何事にも恐れず挑戦していきますので、よろしくをお願いします。(中略)

【新入生代表 1年 備瀬真美】

## 始業式の代表あいさつ

4月7日(金)の始業式で、2年生代表伊佐真麻さんと3年生代表の具志堅仁大さんが、素晴らしいあいさつをしてくれました。抜粋して紹介します。

○長いようで、短かった1年生も終わり、私たちも今日から2年生です。ドキドキしながら校門をくぐり、クラス表を見に行くと、これから1年間共に過ごす仲間たちが集まっています。初めての後輩、少し近くなった3年生の背中。私たちを取り囲む状況が少しずつ変化していく中で、不安や心配、戸惑うこともあるかもしれません。でも、これまで1年間一緒に過ごしてきた私たちなら大丈夫だと思います。つらくなったり、困ったことがあったら、周りに相談してみてください。嬉しいときも大変なときも助け合えるからこそ、よりよい学年になれる。そんな2年生になっていきたいです。また、一人一人が自分自身に向き合い、去年かなえられなかった目標や将来に向かって、一生懸命に行動する。そんな学年になっていきましょう。この1年間を精一杯走りきり、1年後には「このクラスでよかった」「クラス替えしたくない」といった声が聞かれればいいなと思います。「寄宮中学校の2年生って、いい学年だよね」と胸を張っていえるような1年になるように楽しんでいきましょう。【2年代表 伊佐真麻】

○今日、私たちは寄宮中学校の最高学年となりました。中学校生活のまとめ、そして義務教育9年間の最後の1年となります。最高学年として1,2年生を優しくリードしながら、勉強、スポーツ、部活動、行事一つ一つ、そして受験に全力で取り組みたいと思います。私たち3年生の目標は3つあります。1つめは受験生として自分に合った高校を選択し、志望校に合格することです。そのためにはこれまで以上に勉強に励み、学年の課題である居眠りや私語、提出物を期限内に出すことに全力で取り組みたいと思います。2つめはスポーツや部活動、検定やコンクールで目標を達成することです。体育会系の部活動では6月に最後の中体連夏季大会があります。県大会出場目指し、練習に励みたいと思います。また、検定やコンクールにも積極的に挑戦し、自分の良さを伸ばしていきたいです。3つめは学校行事です。新入生歓迎球技大会や、YORIMPIC、合唱コンクールなどの行事を通し、クラスの団結力を高め、絆が深まるといいなあと思います。また、学校行事では先輩として1,2年生を引っ張っていきたいです。中学校最後の行事を思いっきり楽しみ、みんなの思い出に残るような行事にしたいです。この3つの目標が達成できるよう、私たちの学年の良さである素直で元気なところを生かし、1日1日を大事に過ごしていきたいと思います。(中略) 相手を思いやれる素敵な高校生になりたいと思います。

【3年代表 具志堅仁大】

## ハーリー練習始まる!

4年ぶりに那覇ハーリーが開催されるにあたり、本校でも朝7時からプールでの練習が始まっています。早朝からドラの音と生徒のかけ声で、活気に満ち溢れています。本番は5月3日です。生徒たちの活躍を期待しています。



## 国際交流授業

4月13日(木)に中学3年生を対象に体育館で国際交流授業を本校の英語科が主催して、開催しました。生徒は、フランスの学生エミリーさんのプレゼンを聞いてのクイズや質問にしっかりと対応していました。生徒のプレゼンでの堂々とした態度に、とても感心しました。このような体験を積み重ねて、自分の考えを堂々と伝えることができる人になってほしいと思いました。

